

共鳴

令和6年12月23日

枝幸町立枝幸中学校

学校教育目標

確かな知恵を養おう 豊かな心を育てよう 健やかな体をつくろう 逞しい実践力を身につけよう

「よし！ やってみよう！」

2学期を終えるにあたって

校長 林 智宏

10月に開催しました文化祭には、多数の方のご鑑賞をいただき、誠にありがとうございました。皆様の大きな拍手、温かいまなざしは、きっと子どもたちの心に深く刻まれ、今後の新たな活動へのエネルギーになったことと思います。本番に至るまで、子どもたちは一生懸命練習に励んでいました。もしかしたらご家庭でも練習する姿が見られたのではないのでしょうか。

集団で取り組む行事ですから、自分の思い通りにならなかった生徒もいたことでしょう。その時、それぞれの心には複雑な思いが駆け巡り、誰かに愚痴の一つもぶつけたのかもしれませんが。

多くの人が集まれば、自分の思い通りにできることは少なくなります。でも、人はそこを我慢して自分の役割を果たそうと努力しなければなりません。これは、一生続く営みです。そして、これによって相手意識も生まれ、心豊かな人に成長できるのだと思います。私は、そのことを学ぶのが学校だと考えています。

学校は、お金を払って遊んだり体験したりして「楽しい」と感じる遊園地の様な所ではありません。多くの人の中で我慢と努力を学び、その中から、あるいはその後に得られる達成感や充実感、満足感を「楽しい」と感じる場であるべきと考えています。学校で得られる楽しさは、遊びで感じる楽しさとは違うからこそ、子どもたちの成長にとって欠かせないものなのだと思います。

2学期には文化祭を始め、宿泊学習や修学旅行、校外学習や職場体験など、校内、校外の多くの人々と関わる取組がありました。当日だけでなく、その準備、まとめの活動の中で見ることができた子どもたちの「いい顔」は、まさしく学校における「楽しさ」を味わっている姿であり、『逞しい実践力』が高まり、発揮されている姿だと思っています。

令和6年も残り少なくなり、まもなく新しい年を迎えます。保護者の皆様、地域の方々には、本校の教育活動にさまざまな形でご協力とご支援をいただき、ありがとうございました。どうぞ良いお年をお迎えください。そして、3学期もよろしくお願い致します。



いよいよ明日から冬休み。

(学校閉庁日は12/28～1/5です)

病気や事故に十分注意して充実した時間を過ごしてください！ 3学期始業式は1/17(金)です！

枝幸中学校の様子は

ホームページからも発信中。

QRコードからご覧ください！



冬休み学習会開催！

明日から冬休みですが、学力向上・学力保障の取組として『冬休み学習会』が開催されます。これまでの学び直しの機会として、学習意欲の向上のため、また休み中でも生活リズムを崩さないために頑張りましょう！

日にち：12/24～27(4日間)

時間：①10:00～10:50

②11:00～11:50

情報モラル教室を行いました

11月26日（火）本校体育館を会場にして、情報モラル教室を行いました。講師はNTTドコモ情報モラル教室担当の「戸梶 滉介」様。オンラインで接続しての学習となりました。



昨今ニュースでも中学生が被害者だけではなく加害者になることも散見されます。今回は『**上手な情報活用とリスクを考えよう**』というテーマで、具体的に次の3つのことについて説明とワークショップを行いました。

- ①自分のリスクを考えてみよう
- ②どのくらいのリスクがあるかを考えてみよう【使いすぎ編】
- ③どのように対応するかを考えてみよう【SNSの発信編】



説明のていねいさはもちろんのこと、生徒が【自分事】として考える活動が多くあり、知識と判断力の両方を身に付けることができたと思います。

これから冬休みに入ります。ぜひご家庭でもスマートフォンの使い方等について話題にし、我が子が事件や事故に巻き込まれないようにしてください。

指導主事 学校教育指導訪問(二次訪問)を行いました

12月9日（月）、北海道教育庁宗谷教育局義務教育担当指導主事による学校教育指導訪問（二次訪問）がありました。山崎晃義務教育指導班指導主事にご来校いただき、本校の学校研究とこれまでの取組について、1A社会、3A美術の授業参観、そして特設授業の1A国語を中心に研究協議を行いました。

山崎指導主事には午前中から夕方まで、生徒の姿を見て枝幸中学校の様子を知っていただき、その中で数多くの示唆をいただきました。また、枝幸中学校が今年度の4月から取り組んできた研究についてのアドバイス、そして今後こういった方向で研究を深めていけばよいのかをご教授いただきました。我々の資質能力の向上につながる時間となりました。

本日いただいた助言を活用しながら、これからも成長を続けていきたいと思えます。ありがとうございました。



保護者・地域の皆様へ

▼今学期も保護者や地域の皆様には、たくさんの方の激励をいただきました。いつも枝幸中学校へのお力添えありがとうございます。この場を借りて御礼申し上げます。日々の充実した学校運営につながっております。▼教職員・保護者・地域の連携の中で子どもたちを見ていくことで、日常の安心・安全な学校になっていると感じます。▼さて、生徒みなさん、いよいよ冬休みです。楽しいことも多いと思いますが、規則正しい生活をする中で計画的に学習に取り組みましょう。情報モラル教室で学習したようにSNSの利用についても被害・加害者にならないよう十分に気をつけましょう。▼3学期始業式は一月十七日（金）です。全校生徒が、事故なくケガなく、笑顔で登校できることを職員一同願っております。▼皆様、どうぞ、よいお年をお迎えください。また、令和七年もどうぞよろしくお願いたします。

「ほっかいどうこどもライン相談」

生徒及び保護者の皆様へ

北海道教育委員会では、道内の中学校や高等学校等の生徒を対象に、スマートフォン等で気軽に相談できる「LINE」を活用した相談窓口「ほっかいどうこどもライン相談」を開設しています。

★次の期間は、毎日相談できます。

令和6年（2024年）8月7日～9月18日 17:00～22:00

令和7年（2025年）1月8日～1月31日 17:00～22:00

★次の期間は、月曜日相談できます。

令和7年（2025年）3月24日まで 17:00～22:00

「ほっかいどうこどもライン相談」は、専門の相談員が対応します！

- 相談内容などのプライバシーは守られます。
- 相談者の生命、身体などの安全が害されるおそれのある場合や、相談者に関連して犯罪行為が行われている疑いがある場合は、相談者を守るため、学校や関係機関と情報共有しながら対応することがあることを御理解ください。
- 「ほっかいどうこどもライン相談」の開設期間も、「北海道子ども相談支援センター」による電話やメールでの相談を受け付けております。

**令和6年度
ほっかいどうこども
ライン相談**
北海道教育委員会

○LINEを活用した
教育相談です。
○あなたの心が楽になるよう
抱えている思いや悩みを
専門相談員に相談してみませんか。

**生徒
の皆さん！**



アカウント名
「令和6年度ほっかいどうこどもライン相談」

○2次元バーコードで友だち登録をします。
○名前や学校名の登録は必要ありません。
○相談内容の秘密は守ります。

相談時間スケジュール



- ・5月1日～5月13日
- ・8月7日～9月18日
- ・1月8日～1月31日
(毎日)
- ・5月20日～3月24日
(月曜のみ)

どんな相談でも聴かせてね。

自分のことで
困っている。
悩んでいる...

誰かに聞いて
ほしい...

友だちのことで
悩んでいる...

進路や将来
のことで悩ん
でいる...

電話やメールの相談はこちらです。

○電話相談（24時間対応・無料）
0120-3882-56（子ども相談支援センター）

○メール相談
sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

北海道教育委員会

主な相談窓口（北海道）① 中学生・中学部生・高校生・高等部生用（令和6年4月）

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター （24時間子供SOSダイヤル） （メール相談）	北海道教育委員会 （文部科学省）	0120-3882-56 （0120-0-78310） sodan-center@hokkaido-c.ed.jp	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
ほっかいどうこどもライン相談	北海道教育委員会		令和6年5月20日 令和7年3月24日 までの月曜のみ 17:00～22:00	いじめ、不登校、性暴力の被害など、様々な悩みを相談できます。 対象：中学生、高校生 左記以外の相談期間 5/1～5/13毎日17:00～22:00 8/7～9/18毎日17:00～22:00 1/8～1/31毎日17:00～22:00
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 （厚生労働省）	189 （いちはやく）	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部 （厚生労働省）		平日9:00～17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 （12/29～1/3除く）	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。

主な相談窓口（北海道）② 中学生・中学部生・高校生・高等部生用

名称	所管等	電話番号	受付	概要
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康SNS相談	北海道保健福祉部		平日、土曜日 18:00～22:00 日曜日 18:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 （SACRACH さくらこ）	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891 sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp	平日10:00～20:00 （土日祝祭日、12/29～1/3除く）	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
北海道ヤングケアラー相談サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086（電話） hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247（SMS専用） facebook.com/hokkaido.young.support（Facebook） @youngcarer2022（X 旧:Twitter）	開設時間 平日 8:45～17:30	ヤングケアラーに関する相談ができます。